

# NACS-J市民カレッジ シリーズ9 2020年愛知ターゲット これまでの4年・これからの6年

2010年、世界180カ国、13,000人が愛知県名古屋市に集い開かれた生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）では、2年以上にわたる交渉が結実し、2020年までの生物多様性国連目標「愛知ターゲット」が193カ国で合意されました。あれから4年、今年10月6日から17日かけて、第12回締約国会議（COP12）が韓国で開催され、愛知ターゲットの中間評価が行われます。

COP10から4年、2020年まであと6年。今、改めてCOP10を振り返り、COP12の最新報告と、これからの6年の展望を学びます。

◆シリーズ9は、生物多様性の国際目標である「愛知ターゲット」について学ぶ全2回コース◆

第1回	2014/10/21 (火) 18:30-20:00 三菱商事 MCフォレスト	COP10の熱い決議と、愛知ターゲットのこれまでの4年を振り返る 講師：道家 哲平（日本自然保護協会） 内容：2010年、愛知県名古屋市でいったい何が起きたのか。愛知ターゲットはどうしてそんなに重要なのか。生物多様性条約と愛知ターゲットについて改めて学び直し、COP10からこれまでの4年間を振り返ります。
第2回	2014/10/28 (火) 18:30-20:00 三菱商事 MCフォレスト	COP12の最新動向と、愛知ターゲットのこれからの6年を考える 講師：道家 哲平（日本自然保護協会） 内容：10/6-17まで韓国で開催されるCOP12の速報、生物多様性における各国および企業、自治体の取り組み、愛知ターゲットの中間評価など、生物多様性を巡る最新動向と2020年までの展望を見据えます。

※ NACS-J市民カレッジ（略称：Nカレ）は、日本自然保護協会（NACS-J）に集う各分野のスペシャリストが講師を務めるオープンカレッジです。各回単体での受講も可能です。

- 協力：三菱商事株式会社
- 会場：各回とも三菱商事 MC FOREST  
東京都千代田区丸の内2-3-1  
(JR、東京メトロ 東京駅徒歩3分)
- 対象：高校生以上
- 定員：各回 40名（いずれも先着順）  
※最低開講人数10名
- 参加費：第1回・第2回とも  
会員 無料／非会員1,000円  
※当日のご入会も可能です。ご入会いただいた方は会員価格で受講いただけます。
- 申込先：以下WEBフォームよりお申込みください。  
または、お電話・E-mailで、①お名前、②所属、  
③受講希望回、④メールアドレス、会員が否か  
(個人会員の方は会員番号)をお知らせください。

<申込フォーム> <http://goo.gl/xFqvvt>

<TEL> 03-3553-4101

<E-mail> [n-college@nacsj.or.jp](mailto:n-college@nacsj.or.jp) Nカレ担当

## 講師紹介



### 道家 哲平 (どうけてっぺい)

公益財団法人  
日本自然保護協会  
保護・研究部 国際担当  
国際自然保護連合 (IUCN)  
日本委員会事務局担当

生物多様性条約のNGOにおける第一人者。国際的な情報収集・分析を行い、日本の生物多様性保全の底上げに取り組んでいる。2010年愛知県で開催された生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）では、NGOグループの全体運営を行い、COP12でも「UNDBの日」のプログラムディレクターを務める。

国内では、2020年までに日本から愛知ターゲットの達成を目指し、企業や団体、自治体など多分野のセクターのネットワーク化を行いながら、地域や企業の生物多様性戦略、「にじゅうまるプロジェクト」、UNDB-Jなどの生物多様性保全事業を推進。

